

入試に見る敬語問題

1 口語訳として最も適当なものを後の選択肢の中から選び、その番号を記せ。

A 今日清水へ参らんと思ひ侍る。君も参り給ひなんや。

1 今日清水へお参りしようと思ひます。あなたも参りませんか。

2 今日清水へお参りしようと思ひになる。あなたも参りませんか。

3 今日清水へお参りしようと存じます。あなたもお参り申し上げませんか。

4 今日清水へお参りしようと思ひます。あなたもお参りになったらどうだろうか。

5 今日清水へお参りしようと思ひになります。あなたもお参りになりませんか。

6 今日清水へお参りしようと思ひになる。あなたもお参りになったらどうだろうか。

(福大'07)

B (光源氏は、明石の上に対して) ゆかしう思されぬにしもあらず。

① うつくしい人だという感想は全くない

② 奥ゆかしいという感想がないわけではない

③ 会いたいというお気持ちが全くない

④ 心ひかれるお気持ちがないわけではない (筑女'09)

C ただまぼり奉らまほしきに、

① 後見していらつしやったが

② 見つめ続けていらつしやると

③ しっかりお守り申し上げたが

④ 見つめ申し上げたく思っている

⑤ 守っているのだと信じていたのですが (センター'10改題)

2 傍線部の文法的説明として最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ選べ。

(中将を拒む浮舟に対して、) 御前なる人々、「中将殿をさへ見たてまつらば、いとあはれにこそ。同じくは、昔のさまにておはしまさせばや。」

① 「おはし」はサ変動詞、「まさ」は四段動詞、「せ」は使役の助動詞、「ば」は接続助詞、「や」は疑問の助詞である。

② 「おはし」はサ変動詞、「まさ」は四段動詞、「せ」は尊敬の助動詞、「ばや」は願望の助詞である。

③ 「おはしまさ」は四段動詞、「せ」は尊敬の助動詞、「ば」は接続助詞、「や」は詠嘆の助詞である。

④ 「おはしまさ」は四段動詞、「せ」は過去の助動詞、「ば」は接続助詞、「や」は疑問の助詞である。

⑤ 「おはしまさ」は四段動詞、「せ」は使役の助動詞、「ばや」は願望の助詞である。 (センター'03追試)

3 次の文章は、夫を戦で亡くした「北の方」と「乳母の女房」が、都落ちする戦場で言葉を交わしている場面である。

「さても、さても、それにつけても、これまでくだり給へる心ざしこそありがたけれ。書きおきたる文どもは都へ奉り給へ。これは後の世のことを申しおきたり」など、来し方行く末の事ども語りつづけて、さめざめと泣か。れたりければ、乳母の女房、「日ごろはいかなる事あれども、泣き給ふばかりにて、はかばかしう物ものたまはざる人の、例ならずか様にのたまふことの怪しさよ。まことに千尋の底にも沈み給ふべきにか」とあさましくおぼえて、「今度討たれさせ給へる人々の北の方の、いづれか

おろそかなる御ことのさぶらふ。かならず御身ひとりのことならず。身々とならせ(出家し)給ひて、幼き人をも育てまゐらせて、亡き人の御形見にも見まゐらせさせ給へかし。それに御心のゆかざらるときこそ、御様をも変へさせ給ひて、後の世をも弔ひまゐらせさせ給はめ。」

問 波線 a～f は誰に対する敬語表現か。最も適当なものを1～5の中からそれぞれ一つずつ選び、その番号を記入せよ。

- 1 北の方 2 乳母の女房 3 亡き人 4 幼き人 5 都に残った人々 (西南'09)

4 傍線部1～5の敬語の説明として最も適当なものを、次の①～⑧のうちからそれぞれ一つずつ選べ。

- ・ つひに隠岐の国へ移し奉るべし。
・ 都を出でさせ給ふ。
・ 御直衣・指貫・白綾の御衣一かさね奉れり。
・ 人々の禄にこそは賜はせしを、
・ 御車に奉るとて、

- ① 尊敬の本動詞で、「おあたえになる」の意。
② 尊敬の本動詞で、「(着物を) お召しになる」の意。
③ 謙譲の本動詞で、「差し上げる」の意。
④ 謙譲の補助動詞で、「申し上げる」の意。
⑤ 尊敬の本動詞で、「お乗りになる」の意。
⑥ 謙譲の本動詞で、「お乗せ申し上げる」の意。
⑦ 謙譲の本動詞で、「お仕えする」の意。
⑧ 尊敬の補助動詞で「なさる」の意。 (中村・教育・栄養'08)

5 傍線部を、主語を補って現代語訳せよ。

(内大臣が北の方の死後、幼い娘の部屋を訪れた時、前斎宮から贈られてきた和歌があるのに気付いて、)「この返しとく」とそそのかしきこえ給へば、いとどつましげに思したれど、筆など取りまかなひて、

(京大'12)

6 (行方不明になった姫君との再会を願い、中将は神仏に祈り続けたが、) 暁がたにしまじろみたる夢に、やんごとなき女、そば向きてゐたり。さし寄りに見れば、わが思ふ人なり。嬉しませんでしたなくて、「いづくにおはしますにか。かくいみじきめを見せ給ふぞ、いかばかりか思ひ嘆くと知り給へる」と言へば、うち泣きて、

問 傍線部について、「思ひ嘆く」「知り給へる」の主語がよくなるように現代語に直せ。 (熊大'08)

1	2	3	4	5	6
A		a	1		
B		b	2		
C		c	3		
2		d	4		
		e	5		
		f			

()組()番

氏名()

点	得
50	

入試に見る敬語問題

1 口語訳として最も適当なものを後の選択肢の中から選び、その番号を記せ。

A 今日清水へ参らんと思ひ侍る。君も参り給ひなんや。

① 今日清水へお参りしようと思ひます。あなたも参りませんか。

② 今日清水へお参りしようと思ひになる。あなたも参りませんか。

③ 今日清水へお参りしようと存じます。あなたもお参り申し上げますか。

④ 今日清水へお参りしようと思ひます。あなたもお参りになったらどうだろうか。

⑤ 今日清水へお参りしようと思ひになります。あなたもお参りになりませんか。

⑥ 今日清水へお参りしようと思ひになる。あなたもお参りになったらどうだろうか。

(福大'07)

B (光源氏は、明石の上に対して) ゆかしい思されぬにしもあらず。

① うつくしい人だという感想は全くない

② 奥ゆかしいという感想がないわけではない

③ 会いたいというお気持ちが全くない

④ 心ひかれるお気持ちがないわけではない (筑女'09)

C ただまぼり奉らまほしきに、

① 後見していらつしやったが

② 見つめ続けていらつしやると

③ しっかりお守り申し上げたが

④ 見つめ申し上げたく思っている

⑤ 守っているのだと信じていたのですが (センター'10改題)

2 傍線部の文法的説明として最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ選べ。

(中将を拒む浮舟に対して、) 御前なる人々、「中将殿をさへ見たてまつらば、いとあはれにこそ。同じくは、昔のさまにておはしまさせばや。」

① 「おはし」はサ変動詞、「まさ」は四段動詞、「せ」は使役の助動詞、「ば」は接続助詞、「や」は疑問の助詞である。

② 「おはし」はサ変動詞、「まさ」は四段動詞、「せ」は尊敬の助動詞、「ばや」は願望の助詞である。

③ 「おはしまさ」は四段動詞、「せ」は尊敬の助動詞、「ば」は接続助詞、「や」は詠嘆の助詞である。

④ 「おはしまさ」は四段動詞、「せ」は過去の助動詞、「ば」は接続助詞、「や」は疑問の助詞である。

⑤ 「おはしまさ」は四段動詞、「せ」は使役の助動詞、「ばや」は願望の助詞である。 (センター'03追試)

3 次の文章は、夫を戦で亡くした「北の方」と「乳母の女房」が、都落ちする戦場で言葉を交わしている場面である。

「さても、さても、それにつけても、これまでくだり給へる心ざしこそありがたけれ。書きおきたる文どもは都へ奉り給へ。これは後の世のことを申しおきたり」などと、来し方行く末の事ども語りつづけて、さめざめと泣か。れたりければ、乳母の女房、「日ごろはいかなる事あれども、泣き給ふばかりにて、はかばかしう物ものたまはざる人の、例ならずか様にのたまふことの怪しさよ。まことに千尋の底にも沈み給ふべきにか」とあさましくおぼえて、「今度討たれさせ給へる人々の北の方の、いづれか

おろそかなる御ことのさぶらふ。かならず御身ひとりのことならず。身々とならせ(出家し)給ひて、幼き人をも育てまゐらせて、亡き人の御形見にも見まゐらせさせ給へかし。それに御心のゆかざらるときこそ、御様をも変へさせ給ひて、後の世をも弔ひまゐらせさせ給はめ。」

問 波線 a～f は誰に対する敬語表現か。最も適当なものを1～5の中からそれぞれ一つずつ選び、その番号を記入せよ。

- ① 北の方 ② 乳母の女房 ③ 亡き人 ④ 幼き人 ⑤ 都に残った人々 (西南'09)

4 傍線部 1～5 の敬語の説明として最も適当なものを、次の①～⑧のうちからそれぞれ一つずつ選べ。

- ・ つひに隠岐の国へ移し奉るべし。
・ 都を出でさせ給ふ。
・ 御直衣・指貫・白綾の御衣一かさね奉れり。
・ 人々の禄にこそは賜はせしを、
・ 御車に奉るとて、

- ① 尊敬の本動詞で、「おあたえになる」の意。
② 尊敬の本動詞で、「(着物を) お召しになる」の意。
③ 謙譲の本動詞で、「差し上げる」の意。
④ 謙譲の補助動詞で、「申し上げる」の意。
⑤ 尊敬の本動詞で、「お乗りになる」の意。
⑥ 謙譲の本動詞で、「お乗せ申し上げる」の意。
⑦ 謙譲の本動詞で、「お仕えする」の意。
⑧ 尊敬の補助動詞で「なさる」の意。 (中村・教育・栄養'08)

5 傍線部を、主語を補って現代語訳せよ。

(内大臣が北の方の死後、幼い娘の部屋を訪れた時、前斎宮から贈られてきた和歌があるのに気付いて、) 「この返しとく」とそそのかしきこえ給へば、いとどつましげに思したれど、筆など取りまかなひて、

(京大'12)

6 (行方不明になった姫君との再会を願い、中将は神仏に祈り続けたが、) 暁がたにしまどろみたる夢に、やんごとなき女、そば向きてゐたり。さし寄りて見れば、わが思ふ人なり。嬉しきせんかたなくて、「いづくにおはしますにか。かくいみじきめを見せ給ふぞ、いかばかりか思ひ嘆くと知り給へる」と言へば、うち泣きて、

問 傍線部について、「思ひ嘆く」「知り給へる」の主語がよくわかるように現代語に直せ。 (熊大'08)

1	3	4	5	6
A	a	1	「この返歌を早くなさい」と内大臣が促し申し上げな	あなたは、このようにひどい目を(私に)見せなさるが、ど
④	⑤	④	さると、姫君はますます遠慮されるように思いなさつて	れほど私が思い嘆いているか、あなたは知りなさつてい
B	b	2	いたが、	るのか。
④	②	⑧	(波線部①点ずつ)	
C	c	3		
④	①	②		
⑤	d	4		
	①	①		
	e	5		
	④	⑤		
	f			
③	③			

問 1～4 ②点×15
問 5～6 ⑩点×2